



東郷幼稚園だより

令和5年度夏休み号

令和5年8月21日発行 No.5
発行責任者：園長 南之園八千代



残暑お見舞い申し上げます。子供たちは、夏休み真っ最中。家庭生活が中心となり、毎日、賑やかな事でしょう。今年度から、本土の幼稚園でも、長期預かり保育が始まり、夏休みも数名の子供たちが東郷幼稚園に通っています。毎日、子供たちの笑い声と、セミの鳴き声で賑やかです。さて、夏休みも残り9日。まだまだ暑い日が続きそうです。規則正しい生活を心がけ、また、怪我や病気にならないように気を付けて元気に過ごしましょう。

全国では、毎日のように子供たちの水による事故、交通事故等が報道されています。保護者の皆様には、今一度、子供の命を守ること、安全な生活を守ることに家庭内のヒヤリ・ハットがないか生活を振り返ってみましょう。



「4園交流（小学校プール体験）」（7月11日・火）

4園がひわき幼稚園に集合し、夏の水遊びを存分に楽しみました。活動の終わりには、敷地内の樋脇小学校の小プールを借りてプール遊びをしました。小プールでも、幼児にとっては、大きくて、広いプールでした。普段使う園のプールとは違い、のびのびと手・足・身体をぐーっと伸ばし、潜ったり、宝探しをしたりして遊びました。特に年長児さんは、小学校入学前に小学校のプールに入ることができて、貴重な体験ができました。



【健康な心と体】



【社会生活との関わり】



「家庭教育学級：親子で体験！英語で遊ぼう」（7月13日・木）

家庭教育学級では、ALT講師ガブリエル先生と一緒に、『親子で体験！えいごであそぼう』の活動をしました。定期的に、東郷幼稚園に来て、英語に関わる遊びや活動を教えてくださるガブリエル先生。この日は、家庭教育学級の中で、親子での体験でした。まずは、今まで習ってきた英語でご挨拶。「マイ ネイム イズ ○○。」の英語でのやりとり。気恥ずかしい気持ちもあったようですが、声に出して発音していました。

【言葉による伝えあい】

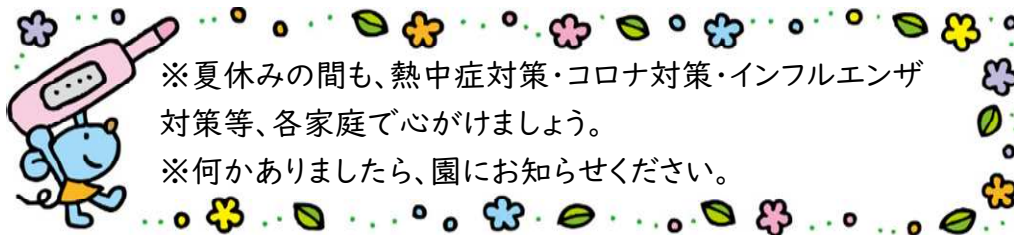
その他に【頭・肩・膝・ポン】の英語バージョンの表現遊び、カード遊び・フルーツバスケット等、普段日本語で遊んでいる遊びを、英語の単語に置き換えて遊びました。親子で、楽しく英語で遊ぼうの体験ができました。



【豊かな感性と表現】



9月1日(金)は2学期始業式です。(14時降園・給食・バス有)元気な顔で会えますように!



保育のエピソード：感性を豊かに…

【豊かな感性と表現】

梅雨真ただ中のある日のこと。その日は、どんよりとした曇り空。子供たちは、お遊戯室での活動が終わり、保育室に歩いて移動している時でした。その時、一筋の強いつむじ風が、びゅ～ん。子供たちの間を通り抜けました。「わあ～っ、きもちい～いっ。」とE子。近くにいた友達も、E子の歓声に共感し一緒に手を広げて、気持ちの良い涼風を身体全体で受ける仕草をしていました。その瞬間の感じた気持ちを素直に言葉で表現できるE子に感性の豊かさを感じる瞬間でした。

私も保育に携わる一教師として、様々な場面において感じたことを喜怒哀楽の言葉で子供たちに発信し伝えていきたいと思いました。

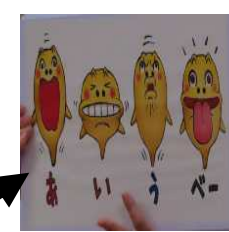
「訪問歯科指導」（7月4日・火）

薩摩川内市保健センター歯科衛生士さんが来園。歯のおはなしや正しいはみがきの仕方等を指導してくださいました。

8020運動知っていますか？80歳まで、20本の歯を残し自分の歯を大事にしていましようという運動です。幼児期から、歯を大事にできるように、私たち大人が教えていきましょう。みんな、真剣に参加していました。



【健康な心と体】



あ・い・う・べえ
お口の体操

「初夏の散歩」（7月6日・木）

芋畑の草取りをした後、近くの田んぼのあぜ道や小さな水路で虫を探したり、ちいさな生き物を探したりしました。梅雨明けが待ち遠しいくらいの良い天気でした。

【自然との関わり・生命尊重】

【思考力の芽生え】



夏野菜の収穫

【自然との関わり・生命尊重】

【思考力の芽生え】

5月に植えた夏野菜の収穫時期になりました。大きく育った野菜もあれば「むむっ…。これは…。」と見事に葉っぱが虫に食べられてしまい、なかなか大きくならない野菜もありました。毎日の日課になった子供たちの水かけのおかげで収穫期を迎えた夏野菜たち。順番に家に持ち帰りました。きっと、その日の夕飯の一品になったことでしょう。おいしくいただけただけでしょうか？自分が育てると、より身近に感じ、食べてみたいという気持ちになったと思います。できることから取り組んでいきましょう。

バケツ田んぼ・ミニ田んぼがすくすく大きくなっています。

「わあ、すごい。いねがおおきくなっているよ！」

6月23日に稲の苗を植えたバケツ田んぼとミニ田んぼの稲が、2か月で、とても大きくなりました。遊びの合間に観察したり、水を足したりしました。自分たちで植えたことで、愛着をもっているようです。10月18日の稲刈りまで、どのように稲が生長していくのかを見届けていきたいと思っています。



巨大な
いもむし発見!!



おおきくなあれ!



「…幼児期の終わりまでに育ってほしい」10の姿